

研究分野	漁場環境	部名	浅海環境部
研究課題名	漁業者参加型漁場監視体制整備事業		
予算区分	(予算令達なし)		
試験研究実施年度・研究期間	H13～		
担当	今井 美代子		
協力・分担関係	水産振興課、青森普及所、むつ水産事務所		

〈目的〉

漁業者自らが積極的に監視活動(本課題では底質サンプリング)を行うことにより、漁場環境監視体制の強化を図る。

〈試験研究方法〉

実施海域 脇野沢、むつ、野辺地、青森

調査項目 COD、TS、IL、含泥率

〈結果の概要・要約〉

むつ、脇野沢で各項目の数値が高い。

〈主要成果の具体的なデータ〉

表 1 底質分析結果

調査点	採取月日	水深 (m)	泥温 (°C)	COD (mg/g)	TS (mg/g)	IL (%)	含泥率 (%)
青森	H13.12.3			12.03	0.10	3.87	28.2
	H14			17.02	0.28	12.35	35.2
	H15.10.8	27.0		2.35	0.02	1.18	8.2
	H16.10.8	27.0		10.36	0.17	4.06	24.90
	H17.10.13	30.0		12.06	0.09	4.06	21.82
	H18.9.15	26.8	20.2	9.49	0.04	3.06	30.40
	H18.9.15	26.8	20.5	15.31	0.08	4.39	24.92

		(m)	(°C)	(mg/g)	(mg/g)	(%)	(%)
野辺地	H13. 10. 4		19.0	8.61	0.07	2.65	13.47
	H14. 11. 14	22.0		5.64	0.05	2.13	12.67
	H14. 11. 14	27.0		4.38	0.01	1.90	6.43
	H15. 10. 1	30.0		4.41	0.02	1.61	5.55
	H16. 9. 27	30.0	21.0	6.82	0.06	2.76	14.44
	H17. 10. 17	20.0		12.11	0.06	3.23	2.06
	H18. 9. 11	32.0	21.2	8.33	0.06	2.67	23.48
むつ	H13. 10. 4	17.5	18.8	28.46	0.36	9.24	60.86
	H14. 8. 21			30.16	0.39	10.35	68.51
	H15. 8. 28	18.0	18.6	31.49	0.19	8.56	67.19
	H16. 8. 25	18.0	21.9	27.18	0.23	8.39	67.37
	H17. 8. 25	18.0	22.3	11.30	0.35	9.96	69.86
	H18. 8. 21	16.8	20.0	34.20	0.56	9.29	81.16
脇野沢	H13. 8. 31	43.0	16.6	34.57	0.22	9.52	55.19
	H14			3.42	0.01	4.21	0.10
	H15. 5. 21		8.0	37.29	0.08	8.99	56.63
	H16. 10. 20	42.0	18.9	26.76	0.12	9.39	56.20
	H17. 9. 2	40.0	20.5	23.93	0.08	4.45	23.23
	H18. 9. 21	38.1	18.0	30.85	0.13	8.14	71.73

〈今後の問題点〉

含泥率からみて多少の調査地点のずれが認められるものの、6年目になり安定した採泥ができるようになってきたので、今後も安定したサンプリングを継続する。解析にはまだデータが不足。

〈次年度の具体的計画〉

調査の継続とデータの蓄積。

〈結果の発表・活用状況等〉

平成 18 年度漁場環境保全推進事業東北ブロック会議で報告

平成 18 年度漁業公害調査指導事業検討会で報告